報道関係者各位 | 2026 年 11 月 7 日 | 株式会社りゅう

株式会社りゅう、AI 駆動型 PHP Web システム第三者保守サービス「ADaM Care」を提供開始

他社が開発した PHP システムを AI 解析とエンジニアの検証で引き継ぎ、継続保守から段階的な刷新まで支援

「作った会社しか守れない」を、変える。りゅうは、AI による解析と人による品質管理を組み合わせる「AI 駆動型第三者保守」という保守のあり方を提唱します。

株式会社りゅう（本社：沖縄県那覇市、代表取締役 CEO：川上司、以下「りゅう」）は、他社が開発した PHP Web システムを対象とする第三者保守サービス「ADaM Care（エーダムケア）」を、2026 年 11 月 2 日より提供開始しました。開発元の撤退、保守担当者の不在、仕様書の不足などで保守・改修が難しくなったシステムを、現状診断から引継ぎ、月額保守、段階的な更新・刷新まで支援します。

背景｜更新したくても、更新できない PHP システム

業務 Web システムは長年利用される一方、開発会社の撤退や担当者の退職によって構造を把握する人がいなくなり、不具合修正やセキュリティ更新の判断が難しくなる場合があります。問題は PHP の古さだけでなく、「現状を把握し、継続的に変更できる保守体制」が失われることです。

2026 年 10 月、PHP の脆弱性「PHP2shell」（CVE-2026-109618／CVE-2026-109619）に関する更新が公開され、情報処理推進機構（IPA）が注意喚起を行いました。PHP 8.1 以前は公式サポートが終了しており、PHP 8.2 も 2026 年 12 月 31 日に公式セキュリティサポートが終了する予定です。更新を進めるには、依存関係や業務影響を確認し、変更と検証を実施できる体制が不可欠です。

りゅうは、AI 駆動開発で進化してきた解析・実装・検証の手法を、既存システムを「理解し、守り、改善する」保守の領域にも広げる必要があると考えています。

りゅうが提唱する「AI 駆動型第三者保守」とは

システムの開発元ではない事業者が保守を担う「第三者保守」に、AI による解析・仕様復元・影響調査と、エンジニアによる検証・テスト・承認を組み込む提供方式です。AI を使うこと自体を目的とせず、引継ぎの不確実性を減らし、保守の状況と判断材料を顧客に残すことを重視します。

3 つの基本原則

① **診断を標準化する**　ソースコード・実行環境・依存関係・サポート期限・脆弱性を整理し、保守引継ぎの可否と必要な対応を明確にします。

② **AI の結果を人が検証する**　解析結果をエンジニアが確認し、変更時には契約範囲に応じてレビュー・テスト・承認を行い、その記録を残します。

③ **技術資産を顧客に残し、更新する**　構成台帳・リスク一覧・変更履歴・主要な検証結果を、顧客が利用できる資料として整備し、継続保守の中で更新します。

ADaM Care が顧客に提供する価値

- **引継ぎ可否と費用を判断できる**　保守を引き継ぐ前に、技術上の問題、必要な是正事項、対応範囲と概算費用を整理します。
- **保守開始後も状態とリスクを把握できる**　PHP・依存部品の更新状況、障害・変更履歴、残課題、次に検討すべき対応を継続的に報告します。
- **全面刷新を前提とせず、必要な部分から改善できる**　業務と投資対効果を踏まえ、機能ごとに「残す・直す・変える」を判断します。

対象となる企業システム

PHP・Laravel などで構築された、予約、会員管理、受発注、教育・研修、業務ポータル等の独自開発 Web システムを主な対象とします。開発元の撤退、仕様書不足、旧バージョンの更新停滞、担当者の退職などの課題に対応します。引継ぎの可否は、ソースコードの利用権限、環境へのアクセス、技術的リスク等を確認したうえで個別に判断します。

提供メニュー・料金（税別）

初回 30 分の無料相談で課題と進め方を確認。保守を引き継げるか分からない場合は、有料の「保守引継ぎ診断」から開始します。診断の結果を踏まえて保守契約を依頼するかどうかを判断でき、契約を前提にしません。

メニュー	料金	主な内容
30 分無料相談	無料	現状の課題と調査の進め方を確認
保守引継ぎ診断	30 万円〜	構成台帳／脆弱性・リスク一覧／引継ぎ条件・SLA 案／段階的な改修計画と基本見積
初期移管・是正	個別見積	権限・環境・手順の整備、必要な初期対応
Essential	月額 5 万円〜	窓口、定期確認、簡易月次報告／個別対：月 2 時間
Standard	月額 15 万円〜	更新・リスク確認、変更履歴、改善提案／個別対応枠：月 8 時間
Managed	月額 30 万円〜	重点点検、定例レビュー、復旧手順の確認／個別対応枠：月 16 時間

※金額は税別の最低料金です。月額プランには所定の定常管理を含み、個別対応枠は障害調査・仕様調査・軽微改修等の合意範囲に使用します。繰越はありません。受付時間・SLA・対象範囲は個別契約で定め、枠超過・初期移管・大規模更新・時間外対応等は別途見積となります。

導入の流れと品質機密情報の取り扱い

無料相談 → 有償の保守引継ぎ診断 → 必要な初期移管・是正 → 月額保守の 4 段階で支援します。診断時には、引継ぎの可否だけでなく、保守開始の条件、優先対応事項、費用の見通しを提示します。改修が必要な場合は、変更範囲、テスト、承認と記録を管理します。

ソースコードや業務データは秘密保持・アクセス権限等の取り決めに従って取り扱います。外部 AI への入力対象、学習利用やデータ保持の条件、成果物の権利・利用条件は、使用環境と契約内容を確認し、顧客と合意した範囲で定めます。りゅうは ISO/IEC 27001:2022 の認証を取得しており、認証の対象範囲は公式サイトで公開しています。

りゅうの実装経験を、既存システムの保守へ

りゅうは 2015 年の設立以来、業務システムの開発・運用に取り組み、教習所向けオンライン学科システムの企画・開発・継続運用などを手掛けてきました。事業を支えるシステムの運用経験と AI 駆動開発の知見を、他社開発の PHP システムを引き継ぐ保守業務へ展開します。

代表取締役 CEO 川上司のコメント

「AI によってシステムの作り方が大きく変わる一方、既存システムには『作った会社や担当者しか守れない』という課題が残っています。私たちは AI を、作るためだけでなく、分からなくなったシステムを理解し、守り、改善するためにも使いたいと考えています。AI の解析をエンジニアが検証し、得られた情報をお客様の技術資産として残す。これを『AI 駆動型第三者保守』の基本とし、まずは PHP Web システムから実践を積み重ねます。保守会社が変わっても、お客様がシステムの将来を主体的に判断できる状態を広げていきます。」

ADaM Care｜サービス詳細・無料相談（QR コード 2 つ）

以下の QR コードから、サービス詳細の確認または 30 分無料相談をお申し込みいただけます。

① ADaM Care サービス詳細

https://rueadam.ai/service/adamcare/

② 30分無料相談・お問い合わせ

https://rueadam.ai/#contact

株式社りゅうについて

株式会社りゅうは、沖縄県那覇市に本社、東京都新宿区に東京事業所を置く IT 企業です。AI 駆動開発、業務 Web システムの開発・運用、既存システムの調査・改修に取り組んでいます。

会社名：株式会社りゅう　代表：代表取締役 CEO 川上司
本社：〒900-0015 沖縄県那覇市久茂地 2-3-10 RBC・QAB メディアセンタービル 5F
公式サイト：https://www.rue.co.jp/　報道関係者窓口：株式会社りゅう PR チーム　E-mail：contactus@rueadam.ai

参考：IPA「PHP の脆弱性対策について」（2026 年 11 月 2 日更新）／PHP 公式「Supported Versions」／りゅう公式サイト「ISO27001」